

ああ、ええ気持ち、天国やあ・・・・・・・・

402

萩原良昭

## ああ、ええ気持ち天国やあ

三月二十八日 土曜日

ああ、ええ気持ち天国やあ

五時頃と、六時頃、

そして、七時にいつべん目が覚める。

毛布四枚上にかかり、尻には、

兄貴が教室で使っていたお古の座ぶとんをあて、寝ていたわけで、寝心地が悪い。

学校のそばのたばこ屋へ朝飯食べに行つたのが八時過ぎ、食べ終わると九時前。

朝、少し、和室で英会話の練習して、鈴木と将棋し、すこし、休んで、ゴロ寝。すぐには九時半になり、練習である。

なんと悲しい事であろうか！

先輩がギュウギュウしばる。

柔軟体操は地獄の思い。筋肉痛むのを構わず、延ばし、曲げて、

痛いのがマヒする感じ。

ジャンピング、蛙に、兎飛び、けんけん、ダッシュにカニ。そして、やつと、バス、キャッシング。

大変、体が痛い、特に、足の筋肉が硬くなり、動けないのが辛いし、汗ももう出なくなつた。出る水分もないし、どんなに辛かつたか、言葉で表現できない。

402